



アラバマ大学 Tayer Kent 先生の Introduction to Global Perspective and Culture コースとの国際協働学修をオンラインで実施します。日本の平和国家としてのあり方、中東政治に対する日米の認識の違い、湾岸戦争における日本の貢献に対する評価などについてアラバマ大学の学生と議論し、日米共同チームで「中東をめぐる有事の際の日米協力のあり方」についての最終プレゼンテーションを作成します。事前学修の e-learning は「中東政治 II（法政経学部・酒井啓子先生）」の英語バージョンです。中東政治、日米関係、国際関係全般に関心のある方は是非、受講して下さい。※国際協働学修は英語で実施します。

1  
\* Middle East Politics  
Part 1  
Modern and Contemporary History of the Middle East  
(1) Overview  
Keiko Sakai, Chiba University

2  
\* Where is Middle East?  
Not a part of the history of Europe  
[Map showing Middle East location]  
In the latter half of the 19th century and the first half of the 20th century, especially after the 1914-1918 Arab Revolt and the 1917 Balfour Declaration, the Middle East area of the world has been called the "Middle East".  
There is no other "E" only for the four parts.  
\* Even now, it changes due to the convenience of western countries.

3  
\* Where do Muslims live?  
[Map showing Muslim population distribution]

## Middle East Politics

Part 1

# Modern and Contemporary History of the Middle East

### (1) Overview

履修方法：希望者はまず、以下から登録をお願いします。【10月29日（金）まで】

<https://forms.gle/fjeS7PfF8fQHnZkr9>

T6 集中 (2 単位)

- 1 ガイダンス (グループ・ワーク) 11/12 金 6 限 17 時 50 分～19 時 20 分 【Zoom 国内】
- 2-5 事前学修 1-4 (オンデマンド e-learning、Moodle)
- 6 事前学修 5 (グループ・ワーク) 1/28 金 2 限 10 時 30 分～12 時 【Zoom 国内】
- 7-9 国際協働学修 1 (COIL-Moodle 非同期) 2/2～4  
「日本は平和国家と言えるだろうか？」  
千葉大生によるビデオ・プレゼンテーション  
日米間の非同期型ディスカッション
- 10-14 国際協働学修 2 (非同期の協働作業) 2/5～3/1  
「中東をめぐる有事の際の日米協力のあり方」  
日米合同チームによるプレゼンテーション作成 (Google Drive、COIL-Moodle)  
※中間報告 2/18 金 2 限 10 時 30 分～12 時 【Zoom 国内】
- 15 国際協働学修 3 (プレゼンテーション) 3/2 水 10 時～11 時 【Zoom 国際】
- 16 まとめと振り返り 3/4 金 4 限 14 時 30 分～15 時 30 分 【Zoom 国内】

●COIL-Moodle はこちら

<https://clmdlapsrv.chiba-u.jp/moodlecoil/login/index.php>

2021 年度>COIL>Politics of the Middle East

(履修登録後に手続きが完了して利用可能になったらお知らせします。Moodle メッセージおよび統合メールをチェックして下さい。)

※国際教養学部共通専門科目 (2 単位)

国際教養学部：集中講義のため、単位登録上限から除外されます。

3 年次学生に限り、特例措置として「留学」と認定される予定です。

その他の学部：単位上限内に含まれますのでご注意ください。

単位上限その他との関係で「聴講」として参加されるのも歓迎します。フォーム入力の際にその旨、お書き下さい。

問い合わせ：国際学術研究院・高光佳絵 takamitsu@faculty.chiba-u.jp